

小豆島町学校ICTレポート

校内ネットワーク工事が始まりました

○校内ネットワークの設備更新

小豆島町では、2014年に町内各校へ光ファイバー敷設によるインターネット接続が完了しました。2015年に、Windowsタブレット導入にともない小豆島中学校に無線アクセスポイントを設置しました。2016年に、町内の各小学校にWindowsタブレットの整備と無線アクセスポイントの設置を行いました。

しかし、1人1台学習端末になると接続台数が約5倍になります。快適な学習環境を実現するために、ネットワーク設備を更新することになりました。工事完了後は、各校のすべての普通教室内に無線アクセスポイントが設置されます。

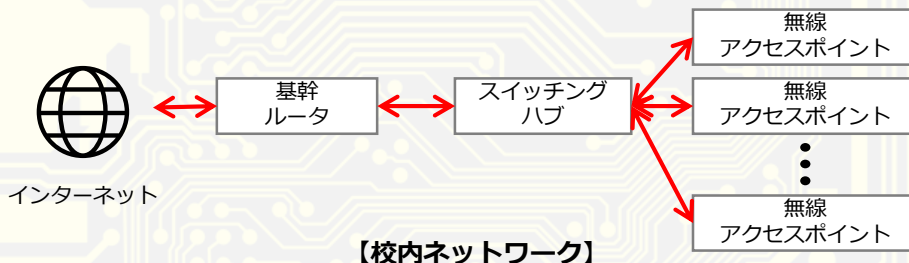
【無線アクセスポイントの整備】

	(現状)	(工事後)
池田小学校	10台	22台
星城小学校	11台	19台
安田小学校	11台	19台
苗羽小学校	11台	19台
小豆島中学校	20台	30台

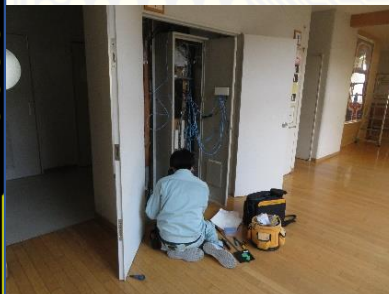


○ネットワーク工事始まる

2月1日から、小豆島中学校で校内ネットワークの工事が始まりました。インターネットと接続するための「基幹ルータ」、ネットワークの信号を分岐する「スイッチングハブ」を高速なものに交換します。また端末とWifi経由でネットワークにつなげる「無線アクセスポイント」を各教室の天井に新設します。3月上旬には、町内各校のネットワーク工事が完了する予定です。クラス全員が同時にインターネット接続しても、快適な操作ができるようになります。



【校内ネットワーク】



ネットワーク機器の交換作業



無線アクセスポイントの取付作業



新設の無線アクセスポイント

小豆島町の目標

全児童生徒が1日1時間はiPadを使った授業を受ける